

平成30年度組織目標

平成30年度組織目標				課 名	総務課
目標 1	標 題	業務の効率化とサービス向上		担当係	行政庶務係
	総合計画の位置付け	施策大綱	住民に身近で効率的な役場づくり（自治体経営）		
		施策小項目	効率的な行政経営		
	具体的内容	①5S推進活動（職員研修、いいむす21、事務マニュアル等）に取り組み、業務改善を推進する。 ②庁舎設備（2階男子トイレ洋式化、庁舎前外灯設備、既存エレベーター基準適合化改修、グリーンカーテン等）を整備し、利用環境を整える。 ③職員接客の各事業（職員研修、窓口サービスアップ実践マニュアル、窓口アンケート等）を実施し、接客力の向上を図る。 ④叙勲、表彰の事務に適宜適切に取り組み、授与を行う。 ⑤情報公開審査会を定期的に開催し、適切な情報公開を行う。			
目標 2	標 題	職員の人材育成と適正な人事管理		担当係	行政庶務係
	総合計画の位置付け	施策大綱	住民に身近で効率的な役場づくり（自治体経営）		
		施策小項目	適正な人事管理		
	具体的内容	①職員人材育成推進委員会において、適正な人材育成計画の運用管理を行う。 ②職員研修（新入職員、職務階層別、専門分野、人事交流、職場内等）を実施し、能力の向上を図る。 ③人事評価制度の実施及び運用改善の検討を行い、業務遂行と自己啓発につなげる。 ④計画的な職員採用と定員管理を行い、適正な人事管理を目指す。 ⑤特別職等報酬審議会を定期的に開催し、適正な報酬及び給与額を審議していただく。			
目標 3	標 題	職員の労務管理と働きやすい職場づくり		担当係	行政庶務係
	総合計画の位置付け	施策大綱	住民に身近で効率的な役場づくり（自治体経営）		
		施策小項目	適正な人事管理		
	具体的内容	①職員衛生委員会等において、心身の健康と職場環境づくりの促進検討を行う。 ②ノー残業デーと休暇取得向上に取り組むと共に、労働状況を把握し分析する。 ③専門家（保健スタッフ、労務管理・心理相談員、カウンセラー等）の体制を整え、状況に応じた支援を行う。 ④新入職員へ各支援（メンタル研修、メンター制度、定期面談等）をして、早く職場に溶け込めるようにする。 ⑤職員研修を実施し、職場環境の向上を図る。			
目標 4	標 題	災害に備える体制強化		担当係	危機管理係
	総合計画の位置付け	施策大綱	火災や災害に強い地域力のあるまちづくり（消防・防災）		
		施策小項目	防災対策の充実		
	具体的内容	①松川町地域防災計画の随時更新を行う。 ②災害発生時の減災を図るため、マニュアルの更新を進める。 ③防災マップ、地区防災マップの作成更新を進め、情報の充実を図る。 ④自主防災組織への活動強化に向けての研修会、資機材等整備の支援を行う。 ⑤災害情報伝達システム（防災データ放送設備、移動系防災行政無線）の整備を進める。			

目標5	標 題	地域防災力の中核となる消防団組織の強化		担当係	危機管理係
	総合計画の位置付け	施策大綱	火災や災害に強い地域力のあるまちづくり（消防・防災）		
		施策小項目	消防活動の充実		
	具体的内容	①分団組織再編実施後の分団活動、方面隊活動についての調整を図る。 ②活動の手助けとなる団員装備品の充実、車両更新計画に伴う配備、整備等進める。 ③地域防災組織と消防団の連携や消防施設整備等災害発生時の初期消火体制の強化を図る。			

目標6	標 題	地域でまもる交通安全・犯罪防止		担当係	危機管理係
	総合計画の位置付け	施策大綱	交通事故や犯罪のない安心・安全づくり（交通安全・防犯）		
		施策小項目	交通安全対策の推進／犯罪のない地域づくりの推進		
	具体的内容	①交通安全協会、交通指導員会との連携を強化し、交通安全意識の向上に向け取り組みを進める。 ②交通安全施設（公安要望施設、安協整備施設）の整備を推進し安全確保に努める。 ③青色回転灯を使用した、下校時の児童生徒の見守りに引き続き取り組む。また、地域全体で見守りを強化するため、地域パトロール隊（仮称）を進める。 ④特殊詐欺にあわないための情報発信に努める。			

平成30年度組織目標

平成30年度組織目標				課 名	総務課	
目標1	標 題	迅速かつ正確で親切な窓口業務			担当係	会計室
	総合計画の位置付け	施策大綱	住民に身近で効率的な役場づくり（自治体経営）			
		施策小項目				
	具体的内容	○迅速かつ正確な窓口業務を行う。 ①指定金融機関の在席（9：15～15：30）以外の窓口業務、窓口混雑時のサポート、現金取扱員による徴収現金の出納等、正確に窓口業務を行う。 ②長野県収入証紙の購入・保管を行い、個人や事業者に販売している。適時広報を行い、売上実績を上げるように努める。				
目標2	標 題	公金の適正な出納事務の実施			担当係	会計室
	総合計画の位置付け	施策大綱	住民に身近で効率的な役場づくり（自治体経営）			
		施策小項目				
	具体的内容	○財務規則に基づき適正な公金の出納事務を実施する。 ①各課の歳出歳入伝票類が、財務規則その他の関連法規に適合しているか審査を行い、担当者に適切なアドバイスを行う等、会計事務の適正化を図る。 ②会計事務担当者の適正、確実な会計処理と事務の効率化を図るために出納事務研修を行い、事務の統一、職員の認識を深めるよう努める。 ③指定金融機関から毎日送付される納入済通知書について、点検、仕分け整理、財務会計データ等と照合を行い、担当課へ送付する。				
目標3	標 題	現金の管理及び運用			担当係	会計室
	総合計画の位置付け	施策大綱	住民に身近で効率的な役場づくり（自治体経営）			
		施策小項目				
	具体的内容	○資金不足の回避と健全性の確保 ①日々の支払に充てるための現金（支払準備金）は、その収支見込を把握して資金が不足しないよう確保する。 ②流動性の基金及び特定の目的のために積み立てている現金（基金）については確実かつ効率的に運用する。 ③年度末の資金確保のため、繰替運用を行う。				
目標4	標 題	マイナンバーの適正な管理			担当係	会計室
	総合計画の位置付け	施策大綱	住民に身近で効率的な役場づくり（自治体経営）			
		施策小項目				
	具体的内容	○収集したマイナンバーの適正な管理を行う。 ①未収集のマイナンバーの収集を各課に呼びかける。 ②収集したマイナンバーを入力し、入力したPCを金庫に保管し、マイナンバーの漏えいがないよう管理を行う。 ③1月に給与支払報告書を作成する。市町村役場と本人へ遅延がないよう送付する。				

平成30年度組織目標

平成30年度組織目標				課 名	まちづくり政策課
目標 1	標 題	地域コミュニティの支援と住民参画の推進		担当係	まちづくり推進係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	笑顔を生み出す地域づくり		
		施策小項目	地域コミュニティの支援／自主的なまちづくり活動の支援／住民参画の推進		
	具体的内容	①自治会ごとの実情に即した情報提供と課題についての意見交換を行う、まちづくり懇談会の開催と、区との町政懇談会に参加する。 ②旧東小学校の活用支援と、活用拡大の検討を地域住民等と共に進める。 ③住民の主体的まちづくり事業の支援のため、町民提案型まちづくり事業を推進する。 ④第6次総合計画の策定に着手し、町民アンケート、ヒアリングを実施する。			
目標 2	標 題	利用しやすい公共交通の推進と次世代高速交通の整備		担当係	リニア・公共交通係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	暮らしを支える交通環境づくり		
		施策小項目	利用しやすい公共交通の推進／次世代高速交通の整備		
	具体的内容	①コミュニティバスの安全な運行管理を行う。 ②効率的で、利用しやすい公共交通の改善を調査検討する。 ③リニア中央新幹線建設工事に関する住民、J R、県等との調整を図る。 ④リニア新幹線開通による町の将来を語る会を立ち上げ、話し合いを行う。			
目標 3	標 題	情報発信と都市間交流の推進		担当係	まちづくり推進係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	情報を積極的に発信する地域づくり／魅力を発信し、交流する地域づくり		
		施策小項目	情報公開の推進と広報広聴の充実／地域間交流の推進		
	具体的内容	①広報まつかわ、まつかわカレンダーの毎月発行と、町公式ホームページやSNSを利用した情報発信を行う。 ②利用しやすく便利な町公式ホームページとするため、リニューアルを実施する。 ③相互の理解・支援を深めるため、友好姉妹都市（蓮田市・牧之原市）との交流事業を実施する。 ④コスタリカ共和国へ町民を派遣し、親善と交流を図る。			
目標 4	標 題	健全な財政運営		担当係	企画財政係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	住民に身近で効率的な役場づくり		
		施策小項目	健全な財政運営		
	具体的内容	①統一的な基準に基づいた財務書類の作成と、他団体との比較分析を行う。 ②公有財産の異動情報を常に把握処理し、資産管理を適正に行う。 ③散在し狭隘な未利用地を精査し、適正処分を進める。 ④クラウドファンディングなど新たな手法による「まつかわ応援寄附金」を企画し、募集する。 ⑤行政評価を実施し、結果を公表する。 ⑥適正な予算の編成と、計画的な予算執行を管理する。			

目標5	標 題	システムの適正化、統計調査の適正実施		担当係	まちづくり推進係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	住民に身近で効率的な役場づくり		
		介護保険事業と後期高齢者医療の健全な運営	情報セキュリティ対策他		
	具体的内容	①基幹系システム運用定例会を組織し、情報共有と課題対応を図る。 ②システム調達ガイドラインと見積精査ガイドラインを作成する。 ③地図情報システムの更新をする。 ④学校基本調査、工業統計調査、住宅土地統計調査等の委託業務を適正に実施する。			

目標6	標 題	I J Uターン支援と若者定住の促進		担当係	まちづくり推進係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	多くのひとが定住したくなるまちづくり		
		施策小項目	I J Uターンの支援		
	具体的内容	①移住・定住セミナーへ参加し、I J Uターン促進に向けた情報発信をする。 ②移住体験住宅、移住促進住宅の管理運営を行う。 ③旧名子原県住、旧国土交通省官舎の利用研究を行う。			

平成30年度組織目標

平成30年度組織目標			課 名	住民税務課
目標1	標 題	町税の適正な課税と賦課環境の整備		担当係 課税係
	総合計画の位置付け	施策大綱	住民に身近で効率的な役場づくり(自治体経営)	
		施策小項目	健全な財政運営	
	具体的内容	①個人住民税は、納税相談を行うとともに未申告者の解消や特別徴収の推進に努める。 ②軽自動車税、固定資産税は、課税客体の異動処理を確実に行っていく。 ③固定資産税については、適正に評価の見直しを行い、納税者の個別相談に丁寧に応じる他、適切な税制度の運用を図る。 ④家屋の新增築や減失の情報把握をし、漏れなく評価を行う。 ⑤税に関する情報を広報誌やホームページなどで随時広報する。 ⑥個人住民税、法人住民税、固定資産税(償却資産)において、eLTAXにより適期に申告データや異動データの送受信を行い、適正な賦課に反映させる。 ⑦軽自動車税は、J-LISから情報を電子データで受取り、適正な異動処理を行う。 ⑧小中学生に対し租税教育を進めるため、ポスター、作文の募集と租税教室を実施する。		
目標2	標 題	町税の収納率の向上		担当係 徴収係
	総合計画の位置付け	施策大綱	住民に身近で効率的な役場づくり(自治体経営)	
		施策小項目	健全な財政運営	
	具体的内容	○徴収対策の強化 ①納期の翌月に督促状を発送し、短期未納の早期解消を図る。 ②中期・長期の滞納者には、生活実態・滞納理由を把握するとともに、納税誓約を勧め、年度内の分割納付による未納の解消を図る。現年度分の年度内納付を行うと同時に解消できる分納誓約を行う。 ③滞納繰越分の減少に努めるとともに、現年度分は収納率100%とするように取り組む(H28年度実績99.2%)。 ④分納誓約後の誓約者管理を徹底する。誓約不履行者には毎月不履行通知を発送し、納税交渉、財産調査、滞納処分を実施する。 ○収納対策会議と効果的な集金 ⑤毎月の収納対策会議にて収納状況や情報を整理し、収納方法及び滞納整理の方針を検討する。また、各課(担当者)との情報交換、各税・料の滞納整理を連携して実施する。 ⑥収納班を3班編成し、毎月の戸別訪問により自主納付の督促と滞納額の圧縮を図る。 ○悪質滞納者への対処 ⑦滞納繰越をした未納者に対し、段階的な警告通知により納税勧奨を行うとともに所在・財産調査、滞納処分を実施する。 ⑧県税事務所(徴収対策室)との協働滞納整理(地方税法第48条関連：町県民税に限る)により困難な案件に対して折衝を行う。 ⑨長野県滞納整理機構に困難案件を移管し未納額の解消を図る。 ⑩町単補助事業等の助成制限により滞納の解消を図る。 ⑪県および滞納整理機構主催の徴収事務研修に参加し、職員のスキルアップを図る。 ○納税環境の整備・研究 ⑫納税者の就労環境変化に対応した、24時間納付のできるコンビニ収納等新たな納税方法を3町村(松川町・高森町・喬木村)にて実現に向けて検討を行う。 ⑬オフィスバンク21(定期振替分データ伝送ソフト)を利用した各銀行との振替業務の効率化を図る。		

目標 3	標 題	住民窓口サービスの向上		担当係	住民係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	住民に身近で効率的な役場づくり（自治体経営）		
		施策小項目	効率的な行政経営		
	具体的内容	○窓口利用者の待ち時間の短縮と接遇の向上。 ①諸証明の発行について迅速に対応する。 ②利用者に対し、親切・丁寧な対応を行うため接遇能力の向上を図る。 ③総合窓口として、関係する課・係への案内を行う。 ④土曜日窓口、月曜日延長窓口を開設し、時間外の対応を行い利便性を高める。 ⑤支所業務の効率化を図る為民間委託を含めて研究します。 ⑥通知カード及び個人番号カード発行交付事務を迅速かつ正確に行う。			

目標 4	標 題	消費者保護の推進		担当係	住民係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	交通事故や犯罪のない安心・安全づくり（交通安全・防犯・消費者保護）		
		施策小項目	消費者保護対策の推進		
	具体的内容	○消費者被害防止のための啓発活動 ①消費者被害を未然に防ぐために、広報誌などで情報提供を積極的に行う。 ②消費者の会の活動を支援し、連携して学習会を開催する。			

平成30年度組織目標

平成30年度組織目標				課 名	保健福祉課
目標1	標 題	医療費の抑制		担当係	保健予防係
	総合計画の位置付け	施策大綱	健康で暮らし、安心して医療が受けられるまちづくり		
		施策小項目	健康まっかわ21の推進		
	具体的内容	①特定健診の受診勧奨と、受診後の保健指導の徹底 ①-1 特定健診受診率60%、特定保健指導率70%を目指す。 ①-2 特定健診受診後の結果説明会を毎月実施する。 ①-3 医療受診者で生活習慣の改善が必要な74人に対し、かかりつけ医と連携して保健指導を行い、実施率70%を目指す。 ②こころの健康への取り組み ②-1 関係機関と連携して自殺予防対策の計画を年度末までに策定する。 ②-2 こころの相談窓口との情報交換を月1回を行う。 ②-3 こころの相談窓口の電話番号カードを自立支援医療受給者や学校を通じて10月までに配布する。 ③歯周病予防検診の実施 ③-1 年齢対象者（40歳：139人、50歳：163人、60歳：172人、70歳：215人）及びHbA1c6.5以上者（75人）に実施し、年齢対象者30%、HbA1c6.5以上者50%の受診率を目指す。			
目標2	標 題	高齢者福祉サービスの推進		担当係	地域包括支援センター
	総合計画の位置付け	施策大綱	支え合い、認め合う福祉のまちづくり		
		施策小項目	福祉サービスの充実		
	具体的内容	①認知症対策への取り組み ①-1 オレンジ推進員を中心に、出前講座など地域での認知症普及啓発を行うとともに、早いうちからの認知症理解として、小中高生向けの認知症サポーター養成講座を開催し、受講者数150人を目指す。 ①-2 地域支援体制の構築と介護者の負担軽減を図るため、「高齢者等見守り・徘徊SOSネットワーク事業（おかえり協力隊）」を実施し、登録者数20人、協力者50事業所を目指す。			
目標3	標 題	介護保険事業と後期高齢者医療の健全な運営		担当係	高齢者係／地域包括支援センター
	総合計画の位置付け	後期高齢者医療	支え合い、認め合う福祉のまちづくり		
		施策小項目	福祉サービスの充実		
	具体的内容	①第7期介護保険事業計画初年度における計画的な事業推進 ①-1 65歳に到達する新たな第1号被保険者に対し、介護保険制度の説明会を月1回開催する。開始時期は本算定後7月とする。 ①-2 地域包括支援センター保健師と連携し、健康管理を促す。対象人数157人に対し、参加率60%を目指し、定着を図る。 ②後期高齢者医療被保険者に対する制度説明会の開催 ②-1 医療費抑制と介護予防を目的に、地域包括支援センター保健師と連携して、健康に留意する機会とした説明会とする。 ②-2 説明会を月1回開催し、対象者180人に対し参加率80%を目指す。			
目標4	標 題	福祉施策の充実と推進		担当係	福祉係
	総合計画の位置付け	施策大綱	次世代の担い手を育てる環境づくり		
		施策小項目	子育て世帯への経済的支援		
	具体的内容	①児童等（高校生年齢相当まで）福祉医療費の現物給付化への対応 ①-1 平成30年8月診療分の開始に伴い、広報6月号及び7月号にて周知を行う。 ①-2 対象者（1,905人）への新受給者証の送付を7月23日までに行う。			

平成30年度組織目標

平成30年度組織目標				課 名		産業観光課	
目標 1	標 題	地域の特色を活かした魅力ある農業づくり			担当係	農林係	
	総合計画の位置付け	施策大綱	地域の特色を活かした農業づくり（農地/鳥獣害防止）				
		施策小項目	魅力ある松川町農業の振興／鳥獣被害防止対策の推進				
	具体的内容	<p>（農業委員会）</p> <p>①農地等の利用最適化に関する指針をもとに、農地パトロール（利用状況調査）を実施し、遊休農地の発生防止・解消を進める。また、違反転用の発生防止に努める。</p> <p>②農地利用意向調査の結果をもとに、農地中間管理機構（県農業公社）や、農地利用集積円滑化団体（JAみなみ信州）と連携し、農地のあっせん（売買、貸借）を推進する。</p> <p>③農地法の下限面積を緩和し、移住者等について農地を取得できる方法を検討する。</p> <p>④農業振興地域整備促進協議会の中で行われる、遊休農地対策会議では、遊休農地の中長期的な解消に向け、対策を検討する。</p> <p>（鳥獣害防止）</p> <p>①有害鳥獣による農作物被害を最小限に食い止めるため、有害鳥獣駆除対策協議会において、総合的な対策（追い払い、防護、捕獲、防護柵、学習会等）を検討し、事業を進める。</p> <p>②自然保護及び有害鳥獣駆除のため、有害鳥獣駆除対策班と猟友会の活動に対する支援を通じて、会員の新規加入促進を図り、共に連携し総合的な対策や捕獲駆除につなげる。</p>					
目標 2	標 題	森林の恩恵を次世代へつなぐ里山づくり			担当係	農林係	
	総合計画の位置付け	施策大綱	森林の恩恵を次世代へつなぐ里山づくり				
		施策小項目	森林の整備と林業の振興／林道・治山の整備				
	具体的内容	<p>①森林組合との協議の上、森林経営計画の見直しを行い、森林造成・町有林保育・分収造林保育等による森林整備を進める。</p> <p>②里山の整備として、およりての森・池の平を一帯に考え、緑の募金を財源にの植樹祭・管理を実施する。また、「100年の森構想」の提案者である専門家と相談の上事業を進める。</p> <p>③松くい虫被害防止のため、伐倒駆除及び更新伐事業を活用した樹種転換を実施する。また補助対象にならない区域の被害木は、町の助成制度の活用にも努め、実効ある推進を図る。</p> <p>④町外者によるキノコ採取防止と山の魅力を知る機会を提供するため、生田地籍において町有林茸山入札鑑札制度を実施する。</p> <p>⑤林道の適切な維持管理のため、林道整備及び維持補修を実施する。全線の橋梁とトンネルの点検を行い、インフラ長寿命化個別施設計画を策定する。</p> <p>⑥治山治水事業については、危険個所の早期発見と県へ対策の要望を行う。雨沢堰堤1基整備予定。</p>					

目標 5	標 題	継続できる農業づくり（農業生産/中山間）		担当係	農業振興係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	地域の特色を活かした農業づくり（農業）		
		施策小項目	中山間農業農村の活性化		
	具体的内容	<p>（農業生産）</p> <p>①農業の振興に関する支援を町単補助事業を通じ実施する。</p> <p>②通年の農業災害対策本部を設置するとともに、気象変動に強い果樹産地づくりを推進するため、被害予防や対策を支援する。</p> <p>③持続可能な農業経営を推進するため、認定農業者、若武者、女性農業者団体等の支援を行い、農業の担い手の活動支援を行う。またMAT S U K A W A農業女子については、自主的な運営ができるよう支援を継続する。</p> <p>④農地・経営相談員を設置し、6次産業化対する農家、法人の支援を行う。また農業法人連絡会を開催し、情報共有に努める。</p> <p>⑤農地に関する相談窓口を常時みらいに設置し、農地貸借・売買等の農家情報を集め、農業委員会と連携しながら、農地の流動化を図る。</p>			

平成30年度組織目標

平成30年度組織目標				課 名	環境水道課
目標 1	標 題	生活環境の美化、保全		担当係	環境係
	総合計画の位置付け	施策大綱	美しく住みよい環境づくり		
		施策小項目	環境美化運動の推進／環境保全		
	具体的内容	○環境美化活動の推進 ①各種団体が実施するごみゼロ運動及び環境整備活動の支援のため、ごみ袋の提供、分別指導、粗大ごみ処理を行う。 ②環境問題や環境保全に関する情報を提供するため、エコバスツアー（9月）、自治会、学校での出前講座を開催する。 ○環境保全 ③環境調査員と連携した不法投棄の監視と、速やかな処理等を行うと共に、常習地区への看板設置等の対策を行う。 ④中央道に係る騒音測定及び雑草木の調査を行い、対策要望を行う（6月）。			
目標 2	標 題	廃棄物の適正処理		担当係	環境係
	総合計画の位置付け	施策大綱	環境にやさしい暮らしを育むまちづくり		
		施策小項目	廃棄物の適正処理		
	具体的内容	○生ごみの減量 ①「捨てられる無駄な食品」を減らすため、松川町独自の2010運動を実施する。チラシの配布、まちづくり懇談会等での広報及び店舗への働きかけを進める。 ②フードリサイクル事業の利用者減少を受け、利用者の意識調査を行い、今後の事業の在り方を決定する。 ○分別リサイクルの推進 ③稲葉クリーンセンター稼働により、燃やすごみの中に資源ごみが排出されるようになったため、適正な分別を広報する。			
目標 3	標 題	自然環境の保全		担当係	環境係
	総合計画の位置付け	施策大綱	豊かな自然と共生するまちづくり		
		施策小項目	自然環境の保全		
	具体的内容	○自然エネルギーの活用 ①住宅用太陽光発電設備、太陽熱温水器、薪・ペレットストーブ等の機器設置補助を推進する。 ②再生可能エネルギー発電設備の設置に関するガイドラインの制定を広報する。設置業者に届け出の促進を行う。 ③太陽光発電事業を運営する。 ④「松川町役場地球温暖化防止実行計画」次期計画を策定する(2月)。 ○特定外来生物の被害拡大の防止 ⑤オオキンケイギクなど、特定外来生物の拡大を防止するため、駆除の広報を行う。			
目標 4	標 題	水道水の供給		担当係	水道工務係
	総合計画の位置付け	施策大綱	安心で安定した水づくり		
		施策小項目	安全で、安定した水道水の供給		
	具体的内容	○安全安心の水道水の供給 ①水道施設・設備の遠方監視装置による確認と現場巡廻を計画的に行う。 ②荒天や施設異常等の緊急時は、24時間体制で対応する。 ○宮ヶ瀬橋架替事業に伴う送配水管布設事業 ③建設事務所等関係機関との協議等、宮ヶ瀬橋架替事業の進捗に合わせて送配水管布設事業をすすめる。 ○老朽施設の改修 ④大島地区老朽管布設替工事（2箇所）を施工する（3月）。			

目標 5	標 題	下水道施設の維持管理		担当係	下水道係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	生活環境を向上させるまちづくり		
		施策小項目	下水道施設の適正な維持管理／合併処理浄化槽の設置促進と適正管理		
	具体的内容	○下水道処理場の維持管理 ①農業集落排水福与クリーンセンターの機能強化工事を行う（3月）。 ②松川浄化センターの耐震補強工事を行う（3月）。 ③松川浄化センターの固定脱水機設置と電気計装等更新工事を行う（3月）。 ○危機管理体制の整備 ④下水道事業継続計画(下水道BCP)に基づく訓練を、維持管理委託業者と共同で実施する(9月)。 ○合併処理浄化槽の設置促進と適正管理 ⑤合併処理浄化槽設置整備補助事業を継続して実施する。			

目標 6	標 題	上下水道事業の健全経営		担当係	水道管理係／下水道係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	安心で安定した水づくり／生活環境を向上させるまちづくり		
		施策小項目	上水道事業の経営の安定／下水道事業の経営の安定		
	具体的内容	○上水道事業の健全経営 ①毎月の上水道検針、料金請求、収納事務を適正に行い、正確な料金徴収事務を行う。 ②滞納者に対して、訪問や給水停止措置等を行い、徴収率の向上を図る。 ○下水道事業の経営の安定 ③下水道の経営の安定化を図るため、公共下水道と農業集落排水の処理区統合に向けた検討に着手する。 ④下水道事業の公営企業会計移行を完了する。 ○危機管理体制の整備 ⑤松川町危機管理マニュアルに基づいた訓練を実施する。			

平成30年度組織目標

平成30年度組織目標				課 名	建設課
目標 1	標 題	安心・安全な交通を確保する道路整備		担当係	土木係／建設管理係
	総合計画の位置付け	施策大綱	暮らしを支える交通環境づくり		
		施策小項目	道路整備の推進		
	具体的内容	○生活道路の整備と維持 ①国庫補助による町道大草線の道路整備と町道東原線の舗装補修を実施し、安全で快適な通行を確保する。 ②町単独事業により、地元の要望を反映した生活道路を整備する。 ③町内一円の道路橋について、安全点検を実施するとともに、平成31年度からの橋梁定期点検の5ヶ年計画を策定する。 ○整備促進のための用地事務 ④町道59号線(新井西交差点)、大草線の整備を促進するため、道路工事等に伴う用地交渉を適正に行い事業推進を図る。			
目標 2	標 題	都市計画の推進		担当係	土木係
	総合計画の位置付け	施策大綱	暮らしを支える交通環境づくり		
		施策小項目	道路整備の推進		
	具体的内容	○都市計画の推進 ①飯伊圏域の都市計画及び松川町総合計画・国土利用計画と整合を図り、松川都市計画マスタープランの策定を進める。 ②現在の土地利用等を考慮し、都市計画道路網の変更を検討し、良好な市街地と幹線道路網を形成する。			
目標 3	標 題	都市公園の維持管理		担当係	建設管理係
	総合計画の位置付け	施策大綱	地域性のある憩いの場づくり		
		施策小項目	安心して遊べる公園の整備と利用促進		
	具体的内容	○公園の施設整備 ①松川公園に多目的トイレを設置し、バリアフリー化を推進する。 ②台城公園の案内看板を設置し、住民や観光客へ憩いの場を提供する。 ○公園施設の維持管理 ③公園の芝生管理や施設の維持管理、また不用木の伐採を実施し、利用しやすい都市公園となるよう施設管理を行う。 ④安心して安全に利用できる公園となるよう、遊具点検や修繕また砂場の清掃や公園の定期的なゴミ拾いなど、維持管理を実施し利用促進を図る。			
目標 4	標 題	農業基盤整備の推進		担当係	農地整備係
	総合計画の位置付け	施策大綱	地域の特色を活かした農業づくり		
		施策小項目	農業基盤整備の推進		
	具体的内容	○農業用水路の改修 ①老朽化する農業用水路を改修するために、農地耕作条件改善事業(国庫補助)や町単土地改良事業を実施し、農業を維持継続できるよう補助する。 ②土地改良長寿命化計画の個別計画策定を進め、計画的更新や整備の効率化を目指す。 ③国道やJ R を跨ぐ農業用水路の強度点検を実施し、耐震性の状況を調査する。 ○遊休農地対策 ④地域で農地を守るために、多面的機能支払交付金の事業継続を推進する。			

目 標 5	標 題	景観行政団体への移行		担当係	建設管理係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	誇りある景観が続くまちづくり		
		施策小項目	美しい景観の保全		
	具体的内容	○景観行政団体への移行 ①町独自の景観計画を策定し、地域の美しい景観の保全を促す。 ②屋外広告物パトロールを実施し、町の景観を阻害する違反広告物の撤去と屋外広告物の適正化の普及に努める。			

平成30年度組織目標

平成30年度組織目標				課 名	こども課
目標 1	標 題	子育て世帯の負担軽減		担当係	学校教育係／保育園係
	総合計画の位置付け	施策大綱	次世代の担い手を育てる環境づくり（次世代育成）		
		施策小項目	子育て世帯への経済的支援		
	具体的内容	①学校徴収金の保護者負担軽減 ・修学旅行バス代を公費負担し、保護者負担の軽減を図る。 ②準要保護児童生徒就学援助費 ・経済的理由により就学が困難と認められる家庭の負担軽減を図る。 ③入学祝い金 ・小中学校へ入学する児童生徒の保護者に対し、入学祝い金（20千円）を交付する（3月）。 ④奨学金 ・奨学金を貸与し、生徒の就学を支援する。 ⑤ふるさと学費応援補助金 ・奨学金を借りて進学し、卒業後帰町した者の返済の一部を補助し、人材の確保と定住促進を図る。 ⑥保育料の軽減 ・町独自の軽減策を継続し、子育て世帯の負担軽減を図る。 年齢・所得に関わらず、第2子半額、第3子以降無料			
目標 2	標 題	子育てに対する相談・支援の充実		担当係	こども係
	総合計画の位置付け	施策大綱	安心して子育てできる地域づくり（子育て支援）		
		施策小項目	子どもや母親の健康の確保／地域における子育て支援サービスの充実		
	具体的内容	①子育て支援センターおひさまの運営 ・企画事業、子育て講演会、遊びの広場等を企画運営し、親子にふれあいの場を提供する。 ・計画により訓練・講習会等を開催し、利用者の安全の確保を図る。 ②子育て相談・支援 ・子育てに関する相談・支援を行い、育児負担の軽減を図る。 ③子育てサービスの提供 ・子育て短期支援事業、保育サポート事業により育児不安の解消と育児支援を行う。 ④教育相談・支援 ・教育相談室において、生徒指導専門員による教育相談・学習支援等を行う。 ・不登校の児童生徒が増加しているなか、「不登校親の会」を開催し、保護者の情報交換や悩みの相談の場を設ける。 ⑤子ども・子育て支援事業計画の策定 ・H31において次期計画（H32～）を策定するため、ニーズ調査を実施する。 ⑥子育てに関する情報の発信 ・子育て情報誌「のびのび」の改訂を行う。 ・子育てに関する施策を網羅した「子育てガイドブック」を作成し、発信する。 ・情報誌「サポータア」を毎月発行し、子育て情報を発信する。			

目標3	標 題	子育て支援サービスの充実ときめ細やかな対応		担当係	学校教育係
	総合計画の位置付け	施策大綱	安心して子育てできる地域づくり（子育て支援）		
		施策小項目	地域における子育て支援サービスの充実／障がい児へのきめ細やかな対応		
	具体的内容	①放課後の児童の安全な居場所づくり ・児童館の運営 名子児童館・上片桐児童館を運営し、児童の安全な生活と遊びの場を確保する。また、児童数が増加するなかで、施設や職員配置等運営方法について検討を行う。 ・放課後子ども教室の運営 放課後子ども教室を各小学校に設置・運営し、児童に学習や様々な体験、交流活動、文化活動の機会を提供する。また、活動に児童館の児童も参加する場を設け、一体化を進める。 ②特別支援教育就学奨励費 ・特別支援学級に在籍する児童生徒に対し、就学奨励費を支給し、保護者負担の軽減と児童生徒の支援を行う。			
目標4	標 題	安心して子育てできる環境づくり		担当係	保育園係
	総合計画の位置付け	施策大綱	安心して子育てできる地域づくり（子育て支援）		
		施策小項目	保育サービスの充実／障がい児へのきめ細やかな対応		
	具体的内容	①保育園の運営 ・5園を運営し、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を見通した保育を行い、子どもたちの健やかな育ちと、保護者の子育て支援を行う。 ・地域資源を生かし、特色ある保育園づくりを推進する。 ・保育の質と保育士の専門性を高めるため、研修会を計画的に実施する。 ②小学校との連携 ・小学校への円滑な接続のため、合同研修会を実施し、指導の方法や内容、幼児・児童の発達について相互理解を図る。 ③保育発表会 ・1年間の子どもたちの育ちと保育園運営を振り返るため、保育発表会を実施する。 ④保育環境の整備 ・園児が安心安全に生活できるよう、保育環境の整備を推進する。			
目標5	標 題	学校教育の推進と学習環境の整備		担当係	学校教育係
	総合計画の位置付け	施策大綱	郷土に誇りのもてる人づくり（学校教育）		
		施策小項目	知・徳・体（食）の調和がとれた学校教育の推進／子どもの健全育成		
	具体的内容	①英語教育の推進 ・学習指導要領の改訂を前倒しで実施するため、町費でALTと英語指導員を配置して英語教育を推進し、児童の英語スキルの向上を図る。 ②教育部会による児童生徒への支援 ・3部会（健康教育・特別支援教育・子ども支援）を設置し、学校と関係者が連携して児童生徒の支援を行う。 ③児童生徒就学相談委員会 ・特別な支援が必要な児童に対し適切な支援に結び付けるため、委員会を運営し就学判定を行い、就学を支援する。 ④蓮田市との小学生交流事業 ・7月30日・31日に蓮田市の小学生が来町され、フォレストアドベンチャー・自然体験・ホームステイなどにより、町の小学生との交流を深める。 ⑤ICTの整備 ・小学校に電子黒板、中学校に大型テレビモニターを整備する。 ・デジタル教科書を導入し、効率的で分かりやすい授業により、児童生徒の学力の伸長を図る。 ⑥学校施設の整備 ・学習環境の向上と利便性を高めるため、施設の改修を行い、施設の充実を図る。 ⑦学校施設の長寿命化計画の策定（H30～H31） ・学校施設の状況や児童生徒数を考慮して、将来にわたる小中学校のあり方や改修について検討し、長寿命化計画を策定する。			

目標6	標 題	子どもたちの安心安全と健全育成		担当係	こども係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	郷土に誇りのもてる人づくり（学校教育）		
		施策小項目	要保護児童への対応等きめ細やかな取り組みの推進／子どもの健全育成		
	具体的内容	①要保護児童対策地域協議会 ・虐待等による要保護児童の早期発見や適切な保護を行うため、関係機関と連携して適切な対応を行う。 ・実務者会議を定期的に開催し、要支援児童の状況確認や支援方針の検討を行い、フォローを行う。 ②子ども会育成会連絡協議会 ・各地区子ども会育成会と連携して、子どもたちの多様な人間形成を促す。 ③少年警察補導員会との連携による青少年の安全の確保と非行防止 ・イベントや長期休業等においてパトロールを実施し、青少年の安全を確保するとともに非行防止を図る（6月・8月・12月他）。			

目標7	標 題	教育委員会の「言える化」「見える化」の推進（教育委員会事務局業務）		担当係	学校教育係
	総合計画の 位置付け	施策大綱			
		施策小項目			
	具体的内容	①教育委員会の円滑な運営 ・定例会（毎月）と臨時会（随時）を開催し、教育課題等について協議を行う。 ・教育委員の改選に伴う事務処理を行う（9月）。 ②教育懇談会の開催 ・教育課題について語り合う教育懇談会（年2回）を開催し、広く町民の意見を聞く場を設け、「言える化」を推進する。 第1回（10月） 少子高齢化の中でのスポーツ振興について 第2回（2月） 将来の保育園・小中学校のあり方について ③広報まつかわに教育委員会通信「学びじょん・遊びじょん」を毎月掲載し、教育委員会の「見える化」を推進する。			

平成30年度組織目標

平成30年度組織目標				課 名	生涯学習課
目標1	標 題	社会教育・公民館活動の充実		担当係	生涯学習・男女共同参画係
	総合計画の位置付け	施策大綱	どの世代も活躍できる人づくり(社会教育・スポーツ)		
		施策小項目	うるおいと生きがいを育む社会教育の充実		
	具体的内容	<p>①公民館活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none">・多くの人・団体と関わりを持ち、情報を共有し、本館専門部員（社会部、体育部、編集部）と共に考え、課題解決に取り組む。・「町民自主企画講座」を浸透させ、自主的・自発的学習を企画からサポートする。・公民館事業への参加促進の為、公民館報・チャンネルユーと連携をして積極的に情報発信を行う。（イベントや社会教育関係団体紹介等） <p>②地域課題への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・地域コミュニティ向上のため、地区公民館・地区協議会活動について、本館専門部と連携し、支援する。・地域課題・生活課題をテーマに第56回公民館研究集会を開催し、今後の公民館活動に結び付ける。 <p>③成人式の実施</p> <ul style="list-style-type: none">・新成人が主体的に企画運営する成人式を挙行する。 <p>④各種講座等の開催</p> <ul style="list-style-type: none">・学ぶことで実生活や地域活動につながるまつかわ大学や各種講座・教室を開催する。 <p>⑤地域人材を活かした学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none">・「学びたい」に応える「てらこや」事業を推進する。 <p>⑥豊かな社会力の育成</p> <ul style="list-style-type: none">・中学生の職場体験の事業所の開拓と受け入れリストの作成する。・中学生の力を地域に還元する奉仕活動「ニコボラ」の取り組む。・「ボランティアカード」や「活動証明証」による活動への参加を促進する。・地域行事への参加、ハーフマラソンなど各種イベントの運営補助を行う。 <p>⑦地域人材を活用した中学生文化系クラブの運営</p> <ul style="list-style-type: none">・文化系クラブでの学びを通じた個性の伸長と地域への愛着心を醸成する。			
目標2	標 題	社会教育・体育施設の整備及び維持管理		担当係	生涯学習・男女共同参画係／文教施設係
	総合計画の位置付け	施策大綱	どの世代も活躍できる人づくり(社会教育・スポーツ)		
		施策小項目	うるおいと生きがいを育む社会教育の充実		
	具体的内容	<p>①中央公民館えみりあ等社会教育施設の管理運営</p> <ul style="list-style-type: none">・社会教育施設受付にインターネットシステムを導入し、利用者の利便性向上及び受付事務の軽減化を図る。・施設利用者の要望に応え、緊急修繕等は都度対応していく。 <p>②体育館・グラウンド等社会体育施設の管理運営</p> <ul style="list-style-type: none">・町民体育館耐震工事の設計業務の実施、施設利用者との調整を図り、翌年度の耐震工事に向けて準備を進める。・施設利用者の要望に応え、緊急修繕等は都度対応していく。 <p>③旧松川青年の家の管理</p> <ul style="list-style-type: none">・管理委託者を通じ、通常の施設管理を行う。・改修工事を実施する産業観光課と長野県教育委員会、工事主体者との調整役として勤める。 <p>④旧東小学校の有効利用</p> <ul style="list-style-type: none">・管理委託者を通じ、通常の施設管理を行う。・地域おこし協力隊と連携しながら地域等での活用に協力する。			

目標3	標 題	利用しやすい図書館の運営		担当係	文教施設係
	総合計画の位置付け	施策大綱	どの世代も活躍できる人づくり(社会教育・スポーツ)		
		施策小項目	魅力ある図書館運営の推進		
	具体的内容	①図書館機能の充実 ・書架、ブックトラックなどの導入を積極的に行うとともに適切な除籍を行い、快適な配架状況を目指す。 ・より使いやすい図書館を目指し、要修繕箇所の解消を進める。 ②蔵書・提供資料の充実 ・ネットワークシステムの有する機能を今以上に活用できるよう周知を図る。 ・適切な選書と除籍、南信州図書館ネットワークの活用等によって、資料の充実を図り利用者に提供する。(目標：年間貸出冊数100,000冊) ・郷土資料の収集と保存に努め、資料の特色による利用促進を図る。レイアウトについても研究する。 ③子どもの読書活動・生涯学習の推進 ・読み聞かせや各種講座、ボランティア等への読書支援活動を行い、子どもたちの知的好奇心を育む。 ・学校と連携しながら、調べ学習による利用増加につなげる。 ④幅広い世代の読書活動・生涯学習の推進 ・大人でも大いに利用できることの周知を図るため、大人が興味を引くニーズに合わせた特設コーナーの設置やレファレンスについての広報を行う。 ・多様な生涯学習を支える場として、各種講座やイベントを開催するとともに、各種施設や団体との連携事業に取り組む。			

目標4	標 題	地域におけるスポーツ活動の推進		担当係	生涯学習・男女共同参画係
	総合計画の位置付け	施策大綱	どの世代も活躍できる人づくり(社会教育・スポーツ)		
		施策小項目	心身の健康を育むスポーツ活動の推進		
	具体的内容	①町民ひとりスポーツの推進 ・年齢や障害の有無に関わらず楽しめる地上のカーリング「ボッチャ」の普及を図る。 ・スポーツ推進委員会を中心にウォーキング教室を開催し参加者が自主的継続的にウォーキングを実施できるよう促し、町民の運動習慣化につなげる。 ・スポーツ推進委員会や本館体育部と共に、ニュー(軽)スポーツの出前講座を積極的に行い、地域へ出向いていく形で住民誰もが気軽にできる運動の普及を図る。 ②社会体育・中学校運動部への支援 ・競技スポーツ奨励のため、体育協会、少年少女スポーツクラブ連盟への支援を行う。 ・「松川中学校スポーツ活動運営員会」を通じ、中学校運動部活動と町体育協会・少年少女スポーツクラブ連盟の活動実態を把握して連携を図る。 ・スポーツ指導者の現状を把握し、指導者育成に関する支援を行う。 ③スポーツイベントの支援 ・「第4回南信州まつかわハーフマラソン大会」を、実行委員会を中心に町、町民、企業、各種団体が共に協力しあい、実施する。 ・町民の健康と交流促進を図るため、駅伝大会、町民ゴルフ大会等のスポーツイベントの支援をする。			

目標5	標 題	コスタリカとの人的・文化的交流の推進		担当係	生涯学習・男女共同 参画係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	どの世代も活躍できる人づくり(社会教育・スポーツ)		
		施策小項目	うるおいと生きがいを育む社会教育の充実		
	具体的内容	①ホストタウン計画に基づく事業実施 ・広報やチャンネルユーでコスタリカについての情報発信をし、町民への理解度を深める。 ・ホストタウン計画に基づきスペイン語講座を開設し、コスタリカへの関心を高める。 ・コスタリカ人を招いて町民との交流会を行い相互理解を深める。 ・オリンピック、パラリンピック教育を通して将来の自信と勇気を育む。(オリンピック、パラリンピアン講演会等) ・コスタリカと松川町の学校間でビデオレターや作品交換等を通じて交流を図る。			
目標6	標 題	歴史・伝統文化の継承の推進		担当係	文教施設係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	歴史が伝わり、伝統が継承されるまちづくり(歴史・文化)		
		施策小項目	歴史・伝統文化の継承		
	具体的内容	①町の指定文化財の情報提供と歴史史料の整理 ・町内文化財の説明板設置の継続をするとともにその他の史跡へも目を向け、統一した内容を考え広げていく。 ・収蔵品、旧役場文書の整理を完了させるとともに、公文書の公開についてのルールを検討する。 ②伝統芸能の継承 ・地域の伝統芸能を把握するため実態調査を行う。 ・「わたしたちの松川町」の編集委員会を立ち上げ、内容の検討、執筆に入る。 ③資料館の運営 ・町民に知ってもらいたい貴重な史料を中心に、収蔵品の継続的なミニ展示を実施する。			
目標7	標 題	男女共同参画社会を目指して		担当係	生涯学習・男女共同 参画係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	男(ひと)と女(ひと)が共に取り組む社会づくり(男女共同参画)		
		施策小項目	男女共同参画に向けたひとづくり／ともに参画できる社会づくり／ともに支え合う家庭づくり		
	具体的内容	①男女共同参画の意識の向上 ・男女共同参画プラン推進会議、推進委員会を開催し、プランの進行管理をするとともに、事業を実施する。 ・公民館報での講座や女性の活躍の紹介をして、町内全域に向けて男女共同参画に関する動きを伝える。 ・男性の家事や育児に対する認識を深めるため、子育て支援センターおひさまの利用者にアンケートを実施して内容にあった講座開催を実施する。 ・「男と女いきいき講座」で活動事例をとおして男女共同参画を学ぶ。 ②自治会等への女性役員の登用の促進 ・地区推進員と協力し、出前講座を実施して女性役員登用を促進する。 ・男女共同参画の概要がわかる学習資料を作成し出前講座で活用する。			
目標8	標 題	子どもたちの豊かな社会力の育成		担当係	文教施設係
	総合計画の 位置付け	施策大綱	どの世代も活躍できる人づくり／豊かな自然と共生するまちづくり		
		施策小項目	うるおいと生きがいを育む社会教育の充実／自然環境の保全		
	具体的内容	①貴重な自然の保護と学習機会の提供 ・あそびの楽校まつかわを実施し、子どもたちの創造力とたくましさ、協調性と自立心を育む。			

平成30年度組織目標

平成30年度組織目標

	課 名	議会事務局		
目標 1	標 題	開かれた議会運営の推進	担当係	
	総合計画の位置付け	施策大綱		
		施策小項目		
	具体的内容	○議会基本条例の推進 ①町民との意見交換の場として議会報告会（議会と語る会）の開催について、回数、内容の充実等、議会への多様な町民参加を促進するための取組を支援する。 ②政策立案・提言や行政監視など、議会としての機能向上を図るため、事務局職員の研修参加、先進事例調査などさらなる知見の充実を図り、議会の取組を支援する。 ③議会定例会、臨時会を始めとする議会各種会議の日程調整、資料整備等、円滑な運営をサポートする。 ④広報編集技術の向上や内容が伝わりやすく質の高い議会だよりの発行を支援する。		
目標 2	標 題	関係町村議会との連携	担当係	
	総合計画の位置付け	施策大綱		
		施策小項目		
	具体的内容	①関係町村共通の課題の検討及び情報の共有を図り、上部機関への提言に向けた支援をするとともに、中部伊那議会協議会及び北部ブロック町村議会の構成議会として、関係町村と連携し遂行にあたる。 ②北部町村の議会運営の調整や隣接の高森町議会との意見交換等を実施する（本年度は北部ブロック及び高森町との交流の当番町として計画、立案をし各種事業を実施する）。		
目標 3	標 題	財務や事業に関する監査の実施	担当係	
	総合計画の位置付け	施策大綱		
		施策小項目		
	具体的内容	○町の事務事業を合规性、経済性、効率性等の観点から定期監査、決算審査、行政監査等の監査を実施 ①監査委員の指示により、会計書類の点検、財務や行政運営に関する各監査資料の収集などを適切に実施する。 ②監査指摘及び指導事項について各課へ伝えとともに、改善を要する事項については具体的な改善の実施を促す。 ③新地方公会計制度に伴う監査指標等の対応及び監査内容の精査を進める。		
目標 4	標 題	明るい選挙の推進と適正な選挙事務	担当係	
	総合計画の位置付け	施策大綱		
		施策小項目		
	具体的内容	○選挙事務の適正、円滑な執行と投票意識の高揚を推進 ①法令に基づき、公正・公平・中立な選挙事務を確保し、適正且つ円滑な選挙の管理執行を図る。 ②明るい選挙推進協議会と連携を図り、投票への参加ときれいな選挙の実現や18歳以上の投票について、広報活動を行う。		